

I. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者への支援について

Q1-1. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、貴社はこれまでどんな支援を実践してきましたか？(150字以内)

★本回答は頭取・理事長のお名前や顔写真とともに『お金の地産地消白書2020』に掲載します。

Q1-2. Q1-1の実践を重ねる中で、何を大切にしてきましたか？(100字以内)

★本回答は頭取・理事長のお名前や顔写真とともに『お金の地産地消白書2020』に掲載します。

II. ソーシャルビジネスへの融資や本業支援の実践について

Q2-1. 貴社にはソーシャルビジネスに対する特別な融資商品がありますか？ あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 商品がない／検討していない 2. 商品を開発するかどうか検討している
3. 商品をもっと具体的に検討している 4. 商品がある

「4. 商品がある」と回答した方にお聞きします。下記に具体的な事例や商品名をご記入ください。

【参考】

- 東信用組合:ソーシャルビジネス支援ローン
<https://www.azuma.shinkumi.jp/pdf/businessloan-s.pdf>
- 笠岡信用組合:かさしんソーシャルビジネス成長応援資金
<https://www.kasaoka.shinkumi.jp/pdf/sosyal2.pdf>
- 京都信用金庫:京信絆づくりサポートローン
<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/business/financing/kizuna.html>
- 新潟県労働金庫:NPO応援ローン
https://www.niigata-rokin.or.jp/loan/npo_ouen_loan.php
- 宮崎太陽銀行:NPO支援貸付「ボランティア」
https://www.taiyobank.co.jp/common/pdf/others/others_npo.pdf

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
件数					
金額(千円)					

Q2-2. 貴社におけるソーシャルビジネスへの融資実績について、Q2-1で挙げた融資商品の実績も含め、2015年度から2019年度についてお答えください。

【参考】

- 全国信用金庫協会:地域密着型金融の取組みについて「地域密着型金融の取組み状況(2009年度～)」

1. (5)②コミュニティ・ビジネス、ソーシャル・ビジネスを行うNPO等への融資実績

<http://www.shinkin.org/torikumi/chiiki/index.html>

●全国信用組合中央協会:地域密着型金融の取組み「取組み状況と取組み事例(平成21年～)」

1. (6)②コミュニティ・ビジネスを行うNPO等への融資実績

<https://www.shinyokumiai.or.jp/activity/>

Q3. 貴社はソーシャルビジネスへの本業支援(事業計画策定支援、資金調達支援、財務管理支援、人材採用・育成支援、ガバナンス支援、戦略策定支援、業務処理支援、社会的価値の拡大・可視化支援など)を実践していますか? あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 実践していない/検討していない 2. 実践するかどうか検討している
3. 実践を具体的に検討している 4. 実践している

「4. 実践している」と回答した方にお聞きます。下記に具体的な事例や事業名をご記入ください。

--

【参考】

●第一勧業信用組合:東京ソーシャルビジネス・アクセラレーター

<http://www.public.or.jp/PRF/files/sba190523yoko.pdf>

●新潟労働金庫:NPO支援「資金の助成」「寄付の実施」

<https://www.niigata-rokin.or.jp/about/csr.php>

Q4. ソーシャルビジネスへの融資や本業支援を通して、支援先の成長や社会的価値の拡大につながった事例(※)をご記入ください。どんな成長段階の事業者にどんな支援を実践したことで支援先がどうなったか、支援内容と支援先の成長や社会的価値の拡大との関係性をできるだけ具体的に教えてください。

1. 表題(20字以内)
2. 支援を始めるに至った背景・経緯等
3. 具体的な支援内容
4. 支援の成果(支援先や地域の変化等)

※2020年9月に開催する『お金の地産地消白書2020』製作委員会において、本設問にご回答いただいた支援事例の中から、他の地域金融機関と共有したい特徴的な実践を5つ程度選出する予定です。選出した事例につきましては、ご記入いただいた内容の詳細を別途インタビューさせていただき、『お金の地産地消白書2020』で紹介させていただく予定です。

【参考】

- まち・ひと・しごと創生本部事務局：地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/kinyu/jirei.html>
- 第二地方銀行協会：地域密着型金融を通じた地方創生・SDGsへの取組みについて
https://www.dainichiginkyo.or.jp/membership/region_activate.html

Q5-1. 貴社ではソーシャルビジネスへの融資や本業支援が進んでいるとお考えですか？ あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 進んでいない 2. 進んでいないが今後進める予定である 3. 進んでいる

Q5-2. Q5-1で「3. 進んでいる」とお答えの場合、下記にその理由をご記入ください。

Q5-3. Q5-1で「1. 進んでいない」または「2. 進んでいないが今後進める予定である」とお答えの場合、**融資が進まない理由**について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 融資のニーズがない／少ない 2. 融資金額が小さい 3. 事業者の実績がない
4. 信用保証がつかない 5. 会費・寄付や補助・助成が中心で、融資につながりづらい
6. 事業者の事業計画が定まっていない

その他の理由や課題があれば、下記にご記入ください。

Q5-4. Q5-1で「1. 進んでいない」または「2. 進んでいないが今後進める予定である」とお答えの場合、**本業支援が進まない理由**について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. ソーシャルビジネスに関する知識やノウハウがない 2. 人員が足りない
3. ソーシャルビジネスとの関わりが少ない 4. 必要性を認識していない
5. 社会的価値が見えづらい

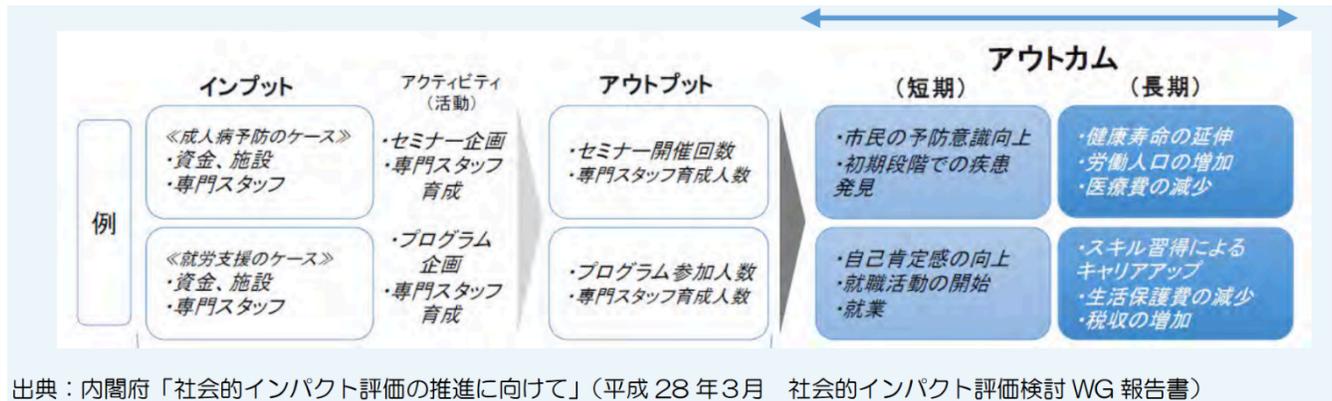
その他の理由や課題があれば、下記にご記入ください。

Ⅲ. ソーシャルビジネスがもたらす社会的価値の評価について

Q6. 貴社で実践している事業性評価のうち、ソーシャルビジネスがもたらす「社会的価値(※)」の評価についてお聞きします。

※短期、長期の変化を含め、事業や活動のアウトプット(結果)として生じた社会的、環境的なアウトカム(成果)のこと。

本アンケートにおける「社会的価値」の範囲



Q6-1. 貴社ではソーシャルビジネスに対して事業性評価に基づく融資を実践する際、その事業者がもたらす社会的価値を大切にしていますか？ あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 大切にしていない 2. 大切にしていないが今後大切にしたい 3. 大切にしている

Q6-2. Q6-1で「1. 大切にしていない」または「2. 大切にしていないが今後大切にしたい」とお答えの場合、ソーシャルビジネスがもたらす社会的価値の評価が進まない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 社会的価値を評価する知識やノウハウがない 2. 人員が足りない
 3. ソーシャルビジネスとの関わりが少ない 4. 必要性を認識していない
 5. 社会的価値を評価する仕組み(ロジックモデルなど)が整っていない

その他の理由や課題があれば、下記にご記入ください。

Q6-3. Q6-1で「3. 大切にしている」と回答した方にお聞きます。ソーシャルビジネスがもたらす社会的価値を評価する具体的な実践を教えてください。

【参考】

- 京都信用金庫等：日本財団「わがまち基金」を活用した地域創生支援スキームの取組を開始しました。
<https://www.kyoto-shinkin.co.jp/whatsnew/n19-0310.htm>
- 第一勧業信用組合：東京ソーシャルビジネス・アクセラレーター「社会的インパクト可能性評価」
<http://www.public.or.jp/PRF/files/sba190523yoko.pdf>

IV. 共通価値の創造を担う人材の育成について

Q7. 顧客との共通価値の創造を担う人材を育成するために、異なる文化に触れ、従来の枠を越えた考え方の習得が期待できる「社内外での対話」と「社外への職員派遣」の実践についてお聞きます。

Q7-1. 社内外での対話を促進するために、貴社で実践している事例がありましたら教えてください。

【参考】

- 京都信用金庫:「日本一コミュニケーションがゆたかになる会社を目指す」京都信用金庫様がTUNAGを導入
<https://tunag.jp/ja/contents/press-release/8059/>

Q7-2. 貴社では人材育成の一環として社外に職員を派遣していますか？ 各派遣先について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

派遣先		行っていない	検討中	行ったことがある	定期的に行っている
同業種	他金融機関	1	2	3	4
異業種	行政機関	1	2	3	4
	取引先	1	2	3	4
	その他 ()	1	2	3	4

Q7-3. 上記の職員派遣の目的や対象職員、期間などを教えてください。

Q8. その他、顧客との共通価値の創造を担う人材を育成するために、実践していることがありましたら教えてください。

Q9. 顧客との共通価値の創造を担う人材を育成する上で、課題があれば教えてください。

以上、ご協力ありがとうございました。